

広報

# かわら

発行所 河内村役場 編集 総務課広報係  
発行日 昭和43年10月1日 印刷所 竜ヶ崎印刷所 TEL (河内)3番・44番

人口と世帯数

人口… 12,495人  
男… 5,890人  
女… 6,605人  
世帯… 2,454戸  
(9月1日現在)



上原賀津美ちゃん

二位 上原賀津美(下金、精)  
夫長女 昭和四十三年  
一月七日生れ、身長六  
十九cm、体重八、五kg  
胸囲四十六cm。  
以上の二名が本村代表に選  
ばれ、竜ヶ崎保健所で行なわ  
ることになりました。



沼崎純一君

## 本村代表に

### 純一君と賀津美ちゃん

竜ヶ崎保健所管内(河内村)

### 育児コンテスト

健康で明るい地域づくりと  
母子保健の向上をさらに推進  
させる主旨のもとに行なわれ  
た、本年度の育児コンテスト  
最終審査は、八月二十九日に  
第三公民館で行なわれ、各地  
区予選を通過した、代表二十  
名の赤ちゃんのなかから、三十  
名が入賞し、村長から表彰さ  
れました。

一位 沼崎純一(手栗、一郎  
長男) 昭和四十三年一  
月十五日生れ、身長七  
十cm、体重九、三kg、  
胸囲四十五cm。

田中一美(竜丁歩、茂雄長  
男) 引美佳(堀剛、一夫長  
女) 佐藤仁司(淨玄、宗三二  
男) 石橋和枝(砂場、信雄二  
女) 仲久木規子(角崎町歩、  
武夫長女) 森井幸男(砂場、  
政雄二男) 高島初恵(羽子騎  
昭一長女) 川島理子(遠下、  
武久二女) 高橋信也(下組、  
清二二男) 渡巣三千子(下町  
真吾長女) 江崎正明(下  
町歩、春夫二男) 横木圭代(大  
境、喜美長女) 荒井利博(大  
川、文雄二男) 伊木裕幸(大  
川、貞良二男) 飯島隆夫(大  
川、武二男) 遠路明(流作  
主計二男) 斎田隆秀(片巻  
秀郎長男) 以上十七名の赤ちゃん

母子保健所管内(河内村)

三位 海保由美子(十三間戸、  
勝治長女) 昭和四十三年  
一月七日生れ、身長六  
十七cm、体重九、九  
kg、胸囲四十九cm。  
次に各地区予選を通過した

赤ちゃんを紹介します。  
田中一美(竜丁歩、茂雄長  
男) 引美佳(堀剛、一夫長  
女) 佐藤仁司(淨玄、宗三二  
男) 石橋和枝(砂場、信雄二  
女) 仲久木規子(角崎町歩、  
武夫長女) 森井幸男(砂場、  
政雄二男) 高島初恵(羽子騎  
昭一長女) 川島理子(遠下、  
武久二女) 高橋信也(下組、  
清二二男) 渡巣三千子(下町  
真吾長女) 江崎正明(下  
町歩、春夫二男) 横木圭代(大  
境、喜美長女) 荒井利博(大  
川、文雄二男) 伊木裕幸(大  
川、貞良二男) 飯島隆夫(大  
川、武二男) 遠路明(流作  
主計二男) 斎田隆秀(片巻  
秀郎長男) 以上十七名の赤ちゃん

空気を含んでいますので、黄砂が  
ふき上げられないために、日  
本にくる空気にはごみが少な  
いのです。空気がすんでいるので、波  
長の短い紫、青の光だけがね返されて青空に見え  
ます。

## 秋の空

1968

10月号

No. 6 9

## 臨時村議会から

子供の遊場設置に対する補助として五十五万円（一ヶ所五万円×十一ヶ所分、場所等）

の予算となります。

△議案第8号▽

インフルエンザ

2

第七回の臨時村議会が9月11日に開かれ、一般会計、診療所会計の補正や、常総船橋渡船特別会計の設置など9件にわたる議案を原案

……どおり可決しました。おもなことをお知らせしましょう。

△議案第3号▽

茨城県民交通災害共済組合

への加入について

最近における交通量の激増

に伴ない、交通事故の発生は

年々増加の一途をたどりつ

おり、この対策として

県下市の市町村が共同して、茨

城県民交通災害共済組合を組織し、交通事故に会ったとき

に、直ちに見舞金を差し上げ

て、その場の出資にあててい

ただこうとするもので、十一

月一日から実施されます。

会費は三百六十円（中学生

以下五百円）、見舞金は最

高五十万円まであります。

くわしくは、次号でお知らせいたします。

△議案第4号▽

昭和四十三年度河内村国民健康保険特別会計補正予算に

ついて（直営診療所）

才入では、診療収入の増を

見込み、五百八十八万円が追

加されました。

才出では、患者の増加に伴ない、臨時雇を一名採用し、その賃金として十八万円、医薬品その他の五百六十万円などがあります。

△議案第5号▽

昭和四十三年度内村一般会計補生予算について

五百六十万円な

どがあります。

△議案第6号▽

昭和四十三年度内村一般会計補生予算について

五百六十万円な

どがあります。

△議案第7号▽

昭和四十三年度常総船橋特別会計補生予算について

五百六十万円な

どがあります。

△議案第8号▽

昭和四十三年度常総船橋特別会計補生予算について

五百六十万円な

どがあります。



秋から冬にかけてインフルエンザ、つまり流行性感冒がひどくらいにいて、インフルエンザの症状は、ふつうのかぜをもつと急激に、そしてかぜをもつと強くなるものです。

インフルエンザにかかると一日ないし三日後に、急に気持ちがわるくなり、四十度近く熱がでて、頭痛、めまい、などの痛み、疲労感、筋肉痛などがあらわれ、やがて強い

セキが出るようになります。このセキがビールスをまきちらしていることはいうまでもありません。これにともなって、はきけ、食欲不振、下痢などの症状があらわれます。

インフルエンザで恐ろしいのは、合併症とよばれる、体の弱っているところにつけこんでおこる二次的病気で、肺炎などが、もっと多くみられますか、とくに大流行のときは合併症が多く死亡することも少なくありません。

予防接種をかならず受けることはもちろんですが、インフルエンザがはやっているときには、なるべく人ごみをさけましょう。

△議案第9号▽

昭和四十三年度常総船橋特別会計設置条例について

五百六十万円な

どがあります。

△議案第10号▽

昭和四十三年度常総船橋特別会計設置条例について

五百六十万円な

どがあります。

△議案第11号▽

昭和四十三年度常総船橋特別会計設置条例について

五百六十万円な

どがあります。

△議案第12号▽

昭和四十三年度常総船橋特別会計設置条例について

五百六十万円な

どがあります。

△議案第13号▽

昭和四十三年度常総船橋特別会計設置条例について

五百六十万円な

どがあります。

△議案第14号▽

昭和四十三年度常総船橋特別会計設置条例について

五百六十万円な

どがあります。

## 内容の充実した

### 河内村心配ごと相談所

河内村社会福祉協議会(社協)では、社会福祉事業の一環として、昨年十月より心配ごと相談所を開設し、皆さん毎月の日常生活上のあらゆる相談に応じ、適切な助言と援助を行なっておりますが、発足以來利用者が多く、取扱件数は一〇九件にのぼり、解決した件数は六〇件に達しております。

河内村社会福祉協議会(社協)では、社会福祉事業の一環として、昨年十月より心配ごと相談所を開設し、皆さん毎月の日常生活上のあらゆる相談に応じ、適切な助言と援助を行なっておりますが、発足以來利用者が多く、取扱件数は一〇九件にのぼり、解決した件数は六〇件に達しております。

河内村社会福祉協議会(社協)では、社会福祉事業の一環として、昨年十月より心配ごと相談所を開設し、皆さん毎月の日常生活上のあらゆる相談に応じ、適切な助言と援助を行なっておりますが、発足以來利用者が多く、取扱件数は一〇九件にのぼり、解決した件数は六〇件に達しております。

○ 部会名									
○ 民生相談部					○ 法律相談部				
青少年相談部	活用相談部	保健相談部	人権相談部	老人福祉相談部	行政相談部	経済相談部	法律相談部	人生相談部	○ 民生相談部
青少年相談部	小西喜市	武田加義	小川悦	伊藤昌秋	野沢和太郎	吉原武	吉原武	吉原武	吉原武
保護司	武田加義	小川悦	伊藤昌秋	伊藤昌秋	伊藤昌秋	吉原武	吉原武	吉原武	吉原武
青少年問題一般について	社会活動一般について	保健衛生、育児一般について	人権委員人權、公害問題等について	行政相談委員申請、異議申立て、交際結婚、出港關係	民事、刑事、罰金登記、賃貸業	生活困窮者、身障者	要保護者、閉鎖的	扶養親族、扶養手続、その他老人福祉一般について	扶養親族、扶養手続、その他老人福祉一般について
上武金男いて	上武金男いて	上武金男いて	上武金男いて	上武金男いて	上武金男いて	上武金男いて	上武金男いて	上武金男いて	上武金男いて

九月十一日に第三公民館において結婚相談協力員会議が開催され、今後実行方針について協議されました。

結婚の相談は、次の方々にご相談下さい。

(小名) 小林敏郎(北河原)、杉山幸一(古河村)、栗山三郎(平三郎)、小東義雄(愛宕町)、本橋徳次(愛宕町)、加藤庸之助(上金)、酒井亀吉(上金)、根本寿(中金)、桜井昇(下金)、その他上表の皆さん。

### 収穫の秋

#### 笑顔の秋



今年の稲作も昨年同様豊作の見込みで、農林省茨城統計調査事務所でまとめた県内の作柄概況によると、水稻陸稲のあわせて、総収量は五十二万トン以上になるものと予想されます。今後は、乾燥等を充分行なって、米の品質を高めるよう努力しましよう。

山に積まれた米俵

九月十四日現在の政府買入の四十五%となりますので、品質がよいとも云い難いようですが、今後は、乾燥等を充分行なって、米の品質を高めるよう努力しましよう。

### 電気と風

#### 電気と風

台風東京空気の渦巻きの千個分といわれています。台風予報がでてからでも間に合うが、電線は日頃から注意しておきましょう。雨戸の補強などは、台風予報がでてからでも間に合うが、電線は日頃から注意しておきましょう。引込線が屋根に触れそうにならないか、……。(1) ② テレビのアンテナや煙突の支柱が風にゆれて電線に触れておきる断線や漏電事故が多いので注意、……。(2) 樹木がしげり過ぎて電線にぶれていないか、こんな場合は東京電力の窓口へ、(3) 軽い看板、物干竿、桶などに気をつけて下さい。風に飛んで電線を切り停電の原因になります。

台風にて非常の時まごつかないよう、ローラー、トランジスター・ラジオ、懐中電灯、水筒、救急薬品、針金、ロープ、金槌、釘、又台風が過ぎたあと、感電事故をおこす場合があり、断線したたれ下った電線などには絶対に手を触れないで、最寄りの東京電力へご連絡下さい。

台風とは、南大西洋に

てあります。

この自然の猛威だけはどうすることもできません。

そこで家庭で備える台風対策について一言。

雨戸の補強などは、台風予報がでてからでも間に合うが、電線は日頃から注意しておきましょう。

所得税は、通常の場合各所得者が自分

## サラリーマンと税金

の所得と、それに対

する税金を計算して

これを自主的に申告

し、その申告した税

金を自発的に納付す

るという、いわゆる

「申告納税制度」を

たてまえとしていま

す。しかし、サラリ

ー マンの給料とか退

職金などについて、

その支払者が、これ

らの支払を行なうと

きに税金を計算し、支払金額

からその税金を天引きして国

に納めることになつてなり、

この天引きされる税金は、申

告納税による税金のいわば前

払いのようなものですが、こ

のように特定の所得について

その支払者が支払の際に所得

税を天引きすることを「源泉

徴収」といい、このような制

度を「源泉徴収制度」といっ

ています。

また、退職によつて雇主か

ら支給される退職手当とか一

時恩給などの退職所得につい

ては、その人の勤続年数など

イ、その人の勤続年数に応じ、次の割合により計算した金額の合計額（基準控除額といいます）。

④勤続年数が10年以下の場合は、.....

5万円×勤続年数（20万円以1の場合は20万円）

⑤勤続年数が10年をこえ20年以下の場合は、.....

10万円×勤続年数-50万円。

⑥勤続年数が20年をこえ30年以下の場合は、.....

20万円×勤続年数-250万円。

⑦勤続年数が30年をこえる場合は、.....

30万円×勤続年数-550万円。

ロ、障害者となつたことにより退職したと認められる場合には、イの金額に50万円を加えた金額。

## 相続税のあらまし

相続税は、死亡の翌

年にかかる財産について

とよんでおります。

評価基準表は、税務署又は

日から六ヶ月以内に被相続

人の住所地の税務署へ申告

するところになっています。

申告にあたつての財産の

評価については、各財産ご

とに一定の計算方法が定め

られています。

申告額がその収入金額から控除さ

れますが、これを「退職所得

控除額といいます。

なお、相続人のうちに十五

歳書週間 27日～2日

◇十月の納期◆

村県民税(第三期)

十月三十一日まで

## 社協へ

下金江津寿会  
一円玉献金

下金江津寿会

## 10月のこよみ

共同募金運動

10・1～12・31

仲秋の名月  
寒露  
体育の日  
10日 8日 6日

澄みわたった青空

の下で元気いっぱい

の若ものたちの祭典

がくりひろげられる

でしょう。

メキシコオリビック開会

特攻隊と呼ばれている、神風

特別攻撃隊の第一陣がフリ

ピオンに出撃しております。

原子力の日

電信通話記念日

霜信降

結核予防週間

昭和十九年の十月二十二日

25日～31日

昭和三十一年十月二十六日

24日

昭和三十二年十月二十六日

23日

昭和三十二年十月二十六日

22日

昭和三十二年十月二十六日

21日

昭和三十二年十月二十六日

20日

昭和三十二年十月二十六日

19日

昭和三十二年十月二十六日

18日

昭和三十二年十月二十六日

17日

昭和三十二年十月二十六日

16日

昭和三十二年十月二十六日

15日

昭和三十二年十月二十六日

14日

昭和三十二年十月二十六日

13日

昭和三十二年十月二十六日

12日

昭和三十二年十月二十六日

11日

昭和三十二年十月二十六日

10日

昭和三十二年十月二十六日

9日

昭和三十二年十月二十六日

8日

昭和三十二年十月二十六日

7日

昭和三十二年十月二十六日